

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	おおむら秋まつり助成事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	大村市	観光振興課	平島 愛理	0957-53-4111(241)
事業期間	開始年	平成 13 年 9 月 1 日 (17 年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他[補助]			
実施期間	(開始日) H29 年 9 月 1 日 (完了日) H29 年 12 月 28 日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	市民 観光客 おおむら秋まつり協賛会		地場産品を、市民に広くアピールすることで、地産地消の促進による地域活性化を図る。 郷土芸能・ダンスバトルなど多彩なイベントを開催し、市民交流の場の創出と観光客の誘致を図る。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	おおむら秋まつり協賛会が実施するおおむら秋まつりに対して定額補助する。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	昭和 37 年に大村市の産業の振興、生産物、観光資源の披露を目的に、大村市の主催で「産業まつり」が開催された。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(経緯・現状)			
	例年まつりを開催していく中で、事務局が大村商工会議所へと移り、「おおむら秋まつり」と名称が変わった。おおむら秋まつり実行委員会にも市は参加しており、まつりの運営に対して、例年補助を行っている。			

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費 (円)		1,800,000	1,800,000	1,800,000					
(財源内訳)	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	市町振興共同事業助成金	900,000	900,000	900,000					
	一般財源	900,000	900,000	900,000					
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	人出数	イベント来場者数	人	目標		20,000	20,000	20,000
					実績		38,000	46,000	15,000
					目標達成率 (%)		190.0	230.0	75.0
	②	消費額	飲食娯楽費 (1,230円) × 人出数 × 0.2	千円	目標		4,920	4,920	4,920
					実績		9,348	11,316	3,690
目標達成率 (%)						190.0	230.0	75.0	

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) この祭りは、地場産品・観光特産品などを広くPRするとともに、郷土芸能などを披露する機会として重要な役割を担っており、補助金を廃止した場合、規模の縮小を余儀なくされ、安定運営ができなくなり、市民の活力の低下や、地場産品・観光特産品、郷土芸能の披露の場が減少するなどといった影響が想定される。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		今年は、同日に他のイベントがあり、集客が振るわなかったが、大村市観光コンベンション協会主催の「ご当地自慢グルメフェア」と共同開催したことにより、多くの観光客を集客することができた。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	実施予定 期 日	H30.9.1	まつりをもっと魅力あるものにするため、集客力のある企画の考案や、周知徹底に努める。	
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない		おおむら秋まつり協賛会への補助事業のため、統合は不可能である。		
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		補助事業のため、民間委託化等に該当しない。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		まつりへの補助のため、受益者負担等の考えにそぐわない。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
具体的内容	魅力ある収益性の高い秋まつりを開催するため、関係団体等と秋まつりのあり方の検討、協議を進める。				